

(参考3) 高齢者支援



- 組合員同士が助け合う活動「くらしの助け合い」**
 55生協・2連合会で実施。活動参加組合員は2万3千人、年間活動時間は102万時間超。
- 孤立しがちな高齢者の居場所づくり「お食事会・サロン活動」**
 店舗の会議室等を活用し、交流できる集いを定期的に開催。お食事会（約8百回、41万食）、サロン活動（約2千回、2万人が参加）。
- 配食事業**
 高齢者中心に、夕食弁当等を配達。**安否確認の役割も。**
 48生協で1日約10万食（2015年3月現在）。



高齢者宅での助け合い活動



生協の店舗での高齢者お食事会



夕食弁当を配達。安否確認にも

(出典：日本生協連資料)



- 宅配インフラを活用し「地域見守り活動」で協定**
- 全国89生協が、26道府県・791市区町村と協定を締結
- 791市区町村は、**全市区町村(1,741)の45.4%**

(* 2015年10月23日現在。1つの自治体が複数生協と締結する場合を含む)

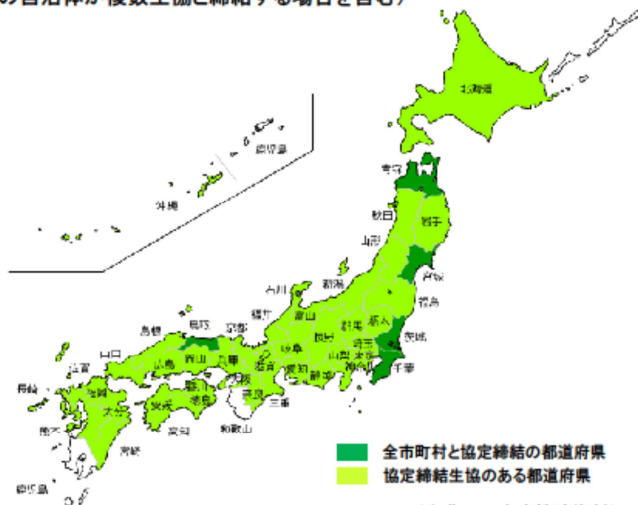


おがやまコープ

午前中に班配達でお届けした商品が、午後の配達で前を越した時にも取り込まれていませんでした。高齢の女性で一人暮らしなので、もしやと悪いお訪ねしたら、玄関先で動けなくなった組合員さんがおられました。救急車を呼び、井原市の「ハートフル」(緊急の連絡ネットワーク)に問い合わせ、地さんご連絡をとりました。
(配達担当者)

**お届けした商品が
置いたまま…!?**

午前中に班配達でお届けした商品が、午後の配達で前を越した時にも取り込まれていませんでした。高齢の女性で一人暮らしなので、もしやと悪いお訪ねしたら、玄関先で動けなくなった組合員さんがおられました。救急車を呼び、井原市の「ハートフル」(緊急の連絡ネットワーク)に問い合わせ、地さんご連絡をとりました。
(配達担当者)



子育て支援



- ・**子育て家庭等への配達手数料の減免**
65生協で、高齢者・障がい者を含め合計139万人を減免登録。対象者の利用回数は延べ6,205万回、減免62億円。



- ・**子育て中の親子が集える「子育て広場」の開催**
52生協が実施し、約15万組の親子が参加。
子育ての不安や悩みで孤立しがちな親子が交流。



「子育て広場」での親子ヨガ教室

子育てひろばって何?

愛知県の生協での案内

- ・知った顔が近くて大丈夫、その場ですぐに面友が写に取れる
- ・いろいろな生活・文化に出会える、勉強や相談の場
- ・みんなで一緒に作るプログラムは盛り上がり、のんびりとした雰囲気

■ある日の子育てひろば

「こんにちは♥」 2014年7月16日(水) 10時30分～14時

■場所/コープあいち健康センターF

■参加者/親子4組

夏休みの準備がすすむ中、12時頃になるとおちいさまみかんが片づけて、スタッフと一緒にお昼ごはんを食べます。

毎月第3水曜日に定期開催をしています。

気軽にお立ち寄りください。



(出典：日本生協連資料)

生活困窮者支援



- ・全国で8生協が**生活相談・貸付事業に取り組み、7,800件超の生活相談、1,100件超の貸付**を実施。(2015年3月末現在)

- ・今年4月の生活困窮者自立支援法の施行にあわせ、生活クラブ生協(千葉)が生活相談・家計再生支援貸付事業を開始。



(出典：日本生協連資料)

(参考4) 南医療生協における取組

「南生協よってって横丁」は 地域包括ケアネットワークの拠点

- ①地域・市民の協同でつくる「横丁」で24時間365日の地域医療の充実と「多世代まざりあいのまちづくり」を実現していきます
- ②「ひとりの困った」に寄り添える協同のまちづくりが、広がっています
- ③南医療生協のまちづくりは、市民参加の地域包括ケア支援そのものです

「地域包括ケア_(システム)ネットワーク」を 協同の力で広げていきます

- ①「医療」「介護」「住居」など暮らしに必要な事業づくり(1ブロック1介護事業づくり運動)をすすめながら、「ケンケン運動」「おたがいさま運動」で協同組合らしい「介護予防」「生活支援」を広げ、高齢者が安心して暮らし続けられるまちづくりをめざします。
- ②「地域包括ケアネットワーク」の拠点として「南医療生協よってって横丁」スタート。
24時間365日在宅医療、看護、介護でサポートします。

(出典：南医療生協資料)